

新春特別企画 うさぎ 卯年あなただは...!!

～年男・年女に聞きました～

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟県新潟市秋葉区小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-3041
編集 公民館報編集委員会

新年、明けましておめでとうございませう。さて、今回は卯年生まれの十二歳から八十四歳までの各世代から、三つの共通した質問に答えてもらいました。みなさんも、輝かしい新年を迎え、一緒に考えてみませんか。質問の内容は次のとおりです。

- Q1** あなたの生きがいは(好きなこと、張り合いにしていること等)なんですか。
- Q2** あなたの夢は、なんですか。
- Q3** あなたにとって公民館はどんな存在ですか。

将来の夢は水族館の飼育員

【平成11年生まれ】
酒井 遥斗さん (横川浜)

A1 友達と遊ぶ事、ゲームをする事
A2 水族館の飼育員になって色々な魚の世話をしたい
A3 親子チャレンジ教室でいろんな人と色々な体験ができる場所

帰省を張り台いに勉学中

【昭和62年生まれ】
梅津 浩史さん (小須戸)

A1 半年に一度、帰省することです(東京電気大学大学院在学)
A2 今年こそ電気主任技術者第三種に合格したいです。
A3 思い出の場所です。

活力源は家族と仲間

【昭和50年生まれ】
小池 孝雄さん (小須戸)

A1 家族や仲間の存在、あと酒とタバコ
A2 家族の幸せと自分の幸せ
A3 昔から隣にある建物、沢山遊んだ思い出があります。

地名「兎谷」あれこれ

ウサギ年にちなんで「兎谷」のことについて紹介します。
位置：県道新津・小須戸線の道中に「兎谷」の信号機があります。そこから五泉に出る白根・安田線通りに、昔の新津と小須戸の境まで一帯が俗に「兎谷」といわれています。

地名の由来：ウサギが多く住んでいた谷で、今でも兎が見うけられる(「こすど風土記」昭和三十六年発行・柏大治 著)より抜粋

社業の発展を願って

【昭和38年生まれ】
内山 芳郎さん (小須戸)

A1 子どもたちと遊ぶ時間と趣味の時間
A2 社業の発展
A3 地域交流の場

同世代、健康トークに華が咲く

【昭和26年生まれ】
五十嵐 千鶴子さん (新保)

A1 オバサン達で心身によい話をする事、食物等
A2 孫とその友達と一緒に楽しい時間
A3 地域の人達との繋がりの場

公民館で楽しく仲間づくり

【昭和14年生まれ】
本多 玲子さん (矢代田)

A1 花を育てること、大正琴で友達と合奏すること
A2 鳥になって世界中の空を飛びまわりたい
A3 同じ趣味の友達と楽しい仲間づくりができること

三世代の猫七匹にいやされて

【昭和2年生まれ】
木村 吉忠さん (小須戸)

A1 老人クラブの輪投げで体を動かしていること。
A2 百歳まで生きられるように必ず朝食はご飯を食べる。
A3 地域にとつてたいへん重要な、趣味や教養の場所です。

注釈 障がいをもった男子四名の方が共同生活をしています。日中は作業所、会社にかけて仕事をしています。身のまわりの事は世話人さんが、配置されお手伝いをしていただいています。笑顔のたえない「すはる」でいたいと思っています。

メッセージ



荻和 裕美さん (新保)

宇多田さんを初めて知ったのは高校受験の朝、車のラジオから聞こえた透明感な歌声。歳も一つしか違わない彼女なのでとても身近に感じられる存在で、10代後半・20代前半にずっと聴いてきた彼女の歌声が聴けなくなるのは寂しいですが、今は人間的にゆっくり休んで、また元気な姿でお会いしたいと思います。キラキラ輝き温かな愛を大切な人に与えられる彼女のような女性に私もなりたいです。

住み始めて二カ月たちました

公民館に、礼状が届きましたので、紹介します。矢代田(第八常会)の「ほっとホームすばる」は、公民館報のお知らせが取り持つ下さり、大家さんに出会えました。公民館報の影響には驚きと共に、大変感謝しております。新潟市から補助していただき改修が終了、開所式を済ませてから、二カ月が過ぎました。世話人さんやご近所の方から大変良くしていただいて、四名の男子が毎日を無事に過ごしております。駅に近いので、出勤も楽になりました。精一杯がんばっていきます。地域の皆さんに感謝します。これからもご指導、ご協力よろしくおねがいします。ほっとホームすばるの一同 問い合わせ先 ワークセンター 1 ぽほえみ ☎ 38-3015



11月20日 ほっとホームすばる開所式

早春の珍スポーツ大会

参加者!! 新潟県卓球大会
卓球初めてされる方大歓迎

日本ボケ祭りのPRも兼ねて今年も開催します。老若男女どなたでも、すぐにゲームが楽しめます。今年はいり入賞者を増やすことなどを目的に競技種目に「パフォーマンスの部(仮装や爆笑プレー)」も新たに追加しました。みなさん、ぜひこの機会にお気軽にご参加下さい。

日時 三月十三日(日)
会場 小須戸中学校(体育館)
対象 小学生以上

競技種目
◎シングルス：小学生の部、一般の部(中学生以上)、シニアの部(六十歳以上)
◎ダブルス：混合ダブルス(一般男子のペアは不可)、女性同士や親子や祖父母と孫などの参加可。

申込み・問合せ先 小須戸地区公民館 ☎ 38-2234
申込み期限 二月二十一日(月) 申し込み期間 二月二十一日(月) 用意(無料) します。試合に選ばれる方もいます。試合に負けたりも地元の特産品等が当たります。③仮装や浴衣で参加された方には粗品をプレゼントします。

小須戸出身の画家 砂井正七の絵を見ませんか

現在、新潟市美術館(中央区西大畑町)の常設展Ⅲで小須戸出身の画家、砂井正七の作品も19名の作家の1人として3点ほど作品が展示されています。描くことに命を懸けた砂井作品をぜひ、この機会に鑑賞しましょう。

内容 「自・画像!—19人の作家が表現した自分の姿と作品」
会期 現在開催中~2011年1月23日(日)まで
開館時間 午前9時半~午後6時
休館日 月曜日

観覧料 一般200円、大学生・高校生150円、中・小学生100円
電話 025-223-1622

『ほろり』開催日のお知らせ

～寒いけど、元気に出かけませんか～

申込みも、持ち物も不要。子どもから高齢者まで、いつでも自由に参加できます。毎回いろんな企画で楽しんでいきます。あなたも、一緒にどうですか。

冬期は牛乳パックを使って小物やスツール(イス)を作りましょう！(参加費無料)

主催 小須戸小学校区コミュニティ協議会 健康・福祉部

協力 秋葉区社会福祉協議会 問合せ先 ☎38-3624 大貫まで



11月21日(日) 花とみどり館クリスマスリース作り 中学生のボランティアも参加して、リースを作りました

Table with 2 columns: 日時 (Date and Time) and 会場 (Venue). It lists three dates: 1月16日(日) 10時～14時 at 花とみどり館, 2月20日(日) 10時～14時 at ギャラリー薩摩屋, and 3月20日(日) 10時～14時 at 花とみどり館.

第4回 秋葉区美術展覧会作品紹介 (その2)



写真部門 奨励賞

「紅燃ゆる」

横山サチ子さん(新保)

石油の里での一枚です。やさしい光が当たって、とても紅葉がきれいでした。

にいがた市民文学で最高位、受賞

俳句(一般の部) 文学賞の紹介



坂井隆思さん(新保)

麻暖簾

蒼穹を掃く百幹の今年竹 麻暖簾ふはりと割れて誰もみず 晩涼や身に極楽の余り風 にいがた市民文学「受賞のこ とば」より一部抜粋

たいと思ひ考えた末、私には 体力も無く財力もないと考へ 鉛筆一本と紙一枚で出来る短 歌俳句がよいかと始めまし たが、そう簡単に来るもの ではありませんでした。 そこで俳句の会に入会させ て戴きました。入会の時、先 生に「俳句は入学は有っても 卒業は無い」と言われました やつて見てその通りだと思ひ ました。季語を入れて十七文 字に作れば良いと思ひまし たが、やればやる程奥深いもの でした。(後略)

「小須戸音頭」発表を終えてインタビュー

昨年の小須戸地区芸能祭で六十二年振りに大観衆の中で披露された小須戸音頭。その発表の陰には「さんどいつち小須戸」代表：吉田林哉さん(小須戸)が、発起人となり、忘れ去られた地元の民謡を次の世代に残したいという一心での無謀とも思えるゼロからの出発だった。



小須戸と新津の混成グループで猛練習

その後、公民館、文化協会、コミ協、地元ビデオクラブなどの協力を得ながら打合せや地方との合同練習を経て当面の目標であった芸能祭出演に、こぎ着けた。 芸能祭出演後に、出演者から今後の小須戸音頭の在り方等について、生の声を聞かせてもらったので紹介する。 ・子供向きの踊りですので、学校の運動会などで踊ってくれたら良いと思います。 ・せっかく掘り起こした民謡なので、若い人や子供たちにつなげていってほしいです。 ・踊りをしている人や、小須戸地区の方、全員で踊って欲しいです。 ・小須戸の為に少しでも協力出来れば良いと思って練習してきました。 ・踊りがきれいなら、子供に教えたらいと思います。 ・家で(歌詞を)覚えようと思って車の中でテープをかけていたら、小学5年と2年の孫が「婆ちゃんシャンシャン(歌詞の一部)かけて」と言っていて喜んでいました。孫に受けたので、これはいけると思う。小須戸甚句なみに発展していったら良いと思う。 ・小須戸小学校へ小須戸甚句の唄と踊りの指導に行っているが、小須戸音頭も小学校の児童たちに受け継いでいって欲しいと思います。

にいがた秋葉っ子ふゆまつり開催!!

外遊びのできない冬の日、屋内で親子一緒に楽しみましょう。テーマは「食育」。食育に関するゲームや工作が盛りだくさん! 入場無料です! 遊びに来てね! 日時 1月30日(日) 午前10時半～午後3時半 会場 新津地区市民会館 内容 射的、わなげ、野菜すくい、ダンボール迷路、とうもろこしねんど、野菜スタンプのエコバッグ作り、米粉商品の試食会、絵本の読み聞かせやパネルシアター、キッズダンスの発表もあるよ! など等 主催 にいがた秋葉っ子ふゆまつり実行委員会 後援 新潟市・秋葉区社会福祉協議会 お問い合わせ にいがた秋葉っ子ふゆまつり実行委員会・あおぞらクラブ ☎23-4493



五木ルキョウの生演奏会開催!!

小須戸吹奏楽団 第七回演奏会 日時 平成二十三年二月二十七日(日) 開場 午後一時三十分 開演 午後二時

会場 小須戸地区公民館(三階ホール) 演奏予定曲 ・となりのトトロ ・残酷な天使のテーズ ・フレンド・ライク・ミー ・オーバー・ザ・レインボウ 他

催し物のご案内 公民館レコード鑑賞会 高次オーディオで、様々なジャンルのレコードを鑑賞します。どなた様も、どうぞお気軽にご参加ください。 日時 二月二十一日(月) 午後七時半～九時 会場 小須戸地区公民館 内容 クラシック、ジャズ、ドキュメント、歌謡曲

参加費 百円(飲み物とお菓子) 運営 小須戸レコード愛好会 申込み 不要。直接会場へ。 ※聴きたいレコードのある方は、当日ご持参ください。 ◎おはなしのせかいへ 日時 二月十九日(土) 午前十時半～十一時 会場 ふれあい会館 内容 お話、絵本の読み聞かせ 参加費 無料 お問い合わせ おはなしぼけっと

シリーズ「今、子どもたちは」(168)

子育て支援センター「たんたん」矢代田保育園

一年前に建ったねことねずみの耳をした二棟の建物の一つ、ねずみの耳の方が子育て支援センター「たんたん」です。「さあたんたん(くつ)はいてたんたんに行こう」と小さい子どもでも言えるように言いやすい愛称で、地域の方々にもなじんでいただいています。 お母さんと子ども、お父さんと子ども、お婆ちゃんともども、お爺ちゃんともども、お家のなかで子どもと居るよりも、たんたんできつくりと子どもと関わったり、一緒にあった人たちと情報交換をして安らぎの場として親しまれています。もちろん子どもにも関わってくださる大人に信頼感をおぼえ心も通じ合います。



左側の建物が保育園、右側は「たんたん」です

文芸欄

Table with 4 columns: 句 (Haikai), 俳 (Haiga), 歌 (Uta), 短歌 (Senryu). It contains various poems and their authors, such as '着ぶくれてその日その日を幸せに' by 五十嵐香月 and '乾きある砥石に水を吸はせつつ' by 坂井隆思.

催し物のご案内

◎新津南高等学校開放講座 楽しく学んでみませんか。 テーマ 「日本語のなかの数学(算数)的表現」 日時 1月29日(土) 午前10時～正午 会場 小須戸地区公民館 講師 吉田勉先生